

パソコンが普及し始めた当時 無いものは自分で考え創り出す

小学校高学年で、電器屋の店頭に並ぶパソコンに触れ、プログラミングを学んだ体験が原点です。当時はパソコンが普及し始めた頃で、PC-6001 (NEC)、MZ80 (シャープ)、FM-7 (富士通、FMVの前) が並んでいました。展示されているパソコンは電源が入っていて、誰でも自由に触れる状態。プログラミングが面白くて、本屋さんでプログラミング言語を調べ、調べた内容をそのまま記憶して、電器屋に戻ってプログラムを組むことをしていました。小学生ながら、ものづくり、技術を極める楽しさを体験する毎日。秋葉原という実地の学習環境！に恵まれ、「足で稼ぐ」情報収集姿勢を形成できたのも、その後の人生に大きく影響しました。

中学になると、親にワガママを言ってパソコンを買ってもらい自宅でプログラミング、高校も工業系、大学も工学部、研究室もプログラミング研究でした。

情報コース 教授

山田 哲

WEBに
記事あり

工業高校で培われた 「型」と反復の重要性

高校は週3回の実験とレポート作成。この経験から、型を守る手順と論理的思考の重要性を得ました。今の自分を作る、大きな要素です。現在よく言われるタイプ・コスパ志向は理解できませんが、「考えずとも体が動く」レベルまでの反復練習は知的活動にも不可欠だと考えます。私は新しい分野に取り組む際は、「上位概念・背景・型」を先に把握してから具体化する思考法で臨みます。

私が担当する学生さんには「何度もやることを失敗と捉えない」、AIの活用も試行錯誤しながら段階的に活用範囲を広げていくように指導しています。一度で完璧を目指さず、失敗を学習として複数回のチャレンジで品質向上。諦めた段階で失敗と考え、成功するまで続けられれば良いのです。ただ、止めること自体も、継続することと同じくらいの勇気が必要。そのあたりが難しく、面白いところです。

やまださとる
1990/4～1994/3 (4年間) 東京電機大学工学部電子工学科
1994/4～2004/1 (10年間) キヤノンファインテックニスカ株式会社 (旧キヤノンアプテックス株式会社)
2004/2～2025/3 (21年間) 株式会社リコー
2019/8～2021/3 (1年半) 香川大学イノベーションデザイン研究所客員研究員
2021/4～2023/3 (2年間) 香川大学大学院工学研究科信頼性情報システム工学専攻
2021/12～2023/3 (1年半) 香川大学情報メディアセンター特命教授
2021/6～2025/3 (4年間) 香川大学客員教授
2023/4～2025/3 (1年間) 香川大学情報化推進統合拠点特命教授
2025/4～ 香川大学創造工学部教授
2025/4～ 香川大学 (併) 情報化推進統合拠点教授
2025/10～ 香川大学 (併) デジタル化統括責任者補佐 (CDO補佐)
2026/1～ 香川大学 (併) 情報化推進統合拠点DX推進研究センター副センター長
2026/4～ 香川大学 (併) イノベーションデザイン研究所ディレクター



教員紹介

パソコンにワクワクする人生

就職した企業では、研究所での研究から商品開発までを経験。ものづくりの楽しさは褪せることがなかったのですが、ある時期から、ただ作るだけでは面白くなりました。この商品を使うお客さんをどう喜ばせようか、世の中にどう役立てようかと、目線としては一段上のことに興味が出てきたのです。そこから、マーケティング～商品企画～設計～制作まで手掛けました。更に、単一企業だけでやりきれない課題があると感じ、大学と組んでの共同研究へと発展。共同研究となると、広い知

見と高い専門性をもつ先生方とディスカッションしながら模索することになりました。共同研究先が香川大学というご縁で自分自身も教員になりました。

今までを振り返ると、全ては小学生の原体験からスタートしています。あの頃の「パソコンは面白い、楽しい」という純粋な気持ちから始まっています。プログラムを書き、プログラムが動いて、自分のやりたかったことができる。その達成感を追い求め、今まで脈々と続いていると感じます。この旅はまだまだ続きそうです。



商品開発チームのリーダーを担当。
ソフトウェア開発の様々な手法を試し、エンジニアとして一番元気があった。

RICOH

リコーITソリューションズ 株式会社

with you :: with value

リコーITソリューションズ 採用

2026年4月、高松に新規事業所開設！

サンポート高松



成長も理想のキャリアも、
この場所で叶えよう！